

教科 Subject	芸術		科目 Course	美術 I	学年 Grade	1	単位数 Credits	2
教科書 Textbook	美術 I (光村図書)			副教材Additional Text /materials				
科目の目標 Course Objectives			美術の幅広い創造活動を通して、美的体験を豊かにし美術を愛好する心情を育てるとともに、生涯にわたり美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、美術文化についての理解を深める。					
評価の基準 Assessment Standards			定期試験は行わない。完成作品の評価を基に、制作への意欲（授業態度、資料・画材準備等）による日々の評価を加味して採点・評価を行う。					
Term	Month	Week	学習内容&課題 Study Contents			到達目標 Students will be able to ~		
1 学期	4	1	・オリエンテーション			<ul style="list-style-type: none"> ・構図・表情を工夫することができる。 ・パーツの配置など全体のバランスを見ることができる。 ・光の方向を意識して陰影をつけることができる。 ・細部の表現まで妥協せず作品を完成させることができる。 ・お気に入りの作家を見つけ、画風の特徴や技法を研究することができる。 ・選んだ作家風に画面構成をすることができる。 ・選んだ作家風に着色することができる。 ・自他の作品を鑑賞し、成果を確かめることができる。 ・過去の作品を鑑賞し、制作の意欲を高めることができる。 ・「想像」と「観察」の違いを実感し、資料収集の重要性を認識することができる。 ・骨格把握を目的として動きのあるスケッチできる。 ・骨格と動きを意識して針金を加工することができる。 ・筋肉を意識して粘土付けをすることができる。 ・毛並みなど、細部まで妥協なく作り込むことができる。 ・自他の作品を鑑賞し、成果を確かめることができる。 		
		2	・自画像デッサン					
		3	1. 構図を練る					
	5	4	2. 観察描写					
		5	3. 立体的な調子の表現					
	6	4. 細部の描き込み						
	6	7	7	・自己を描く				
8			1. 作家研究					
9			2. 下絵作成					
7	11	10	3. 着色					
		12	4. 鑑賞					
2 学期	9	13	・生き物をリアルにつくる					
		14	1. 作りたい生き物を考える					
		15	2. 生き物を想像で描いてみる					
		16	3. 資料収集					
	10	17	4. アイデアスケッチ					
		18	5. 制作					
	11	19						
		20						
12	21							
	22	7. 生徒作品の鑑賞						
3 学期	1	27	・名前のロゴをデザインする					
		28	1. 自分自身の名前について知る					
		29	2. 自分自身の個性を見つめる					
	2	30	3. アイデアスケッチ					
		31						
	3	32	4. 制作					
		33	5. 生徒作品の鑑賞					
		34						
		35						

履修者へのメッセージ Message for Students

自らの意思で選択した「美術」という科目に対し、胸を張って向き合う必要があります。中学時代に習った基礎を振り返ると同時に、新たな表現に積極的にチャレンジしてください。年齢とともに高まる客観性を生かして、自己を見つめ、目の前の対象を見つめましょう。これまでは見えなかった、物事の様々な側面が垣間見られるはずですよ。